「SPAMSNIPER」の「遮断フィルタ」設定方法

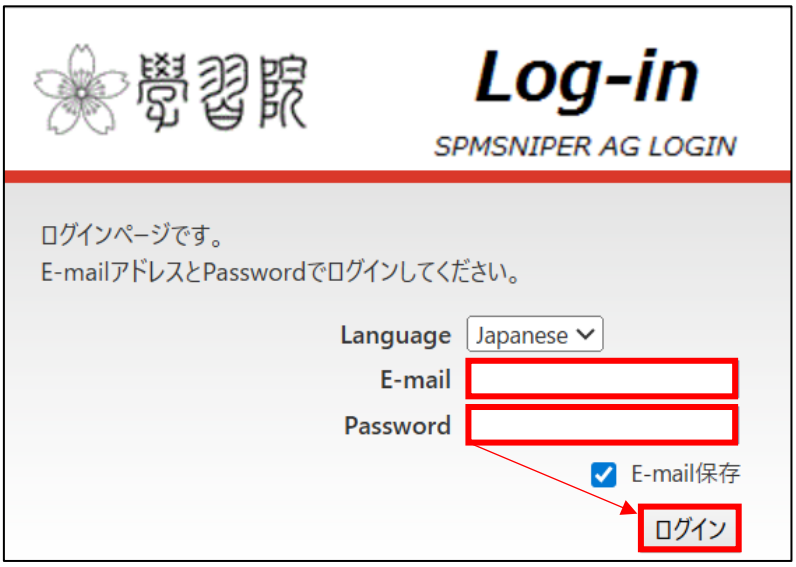
迷惑メールは、迷惑メール対策ツール「SPAMSNIPER（スパムスナイパー）」の「遮断フィルタ」設定をご使用いただくことで、受信ボックスに配信される前に隔離することが可能です。遮断条件の設定について、以下に手順をご案内いたします。

1. 下記 URL より「SPAMSNIPER」 へサインインしてください。

   https://mx26-1.gakushuin.ac.jp

   ※E-mail ： 教職員番号@gakushuin.ac.jp

   Password：G-port へのサインインと同じもの



2. ログイン後、［遮断フィルタ］ - ［追加］をクリックしてください。



3. ご自身でフィルタ（遮断）条件を作成、設定してください。まずは迷惑メールの、どの部分を条件とするか、以下 4 項目から選択します。

［基本ヘッダ］　：差出人メールアドレスを条件とする
[タイトル]　　：タイトル（件名）に含まれる単語を条件とする
［本文］　　：メール本文に含まれる単語や、メールサイズを条件とする
［添付ファイル］：添付ファイルの名称、サイズ、個数、種類などを条件とする

「フィルタリング条件」は、主に以下の設定が可能です。

［一致すると］：フィルタリング値と一致した場合
［含むと］　：フィルタリング値を含む場合
［始まると］　：フィルタリング対象とする項目がフィルタリング値から始まる場合
［終わると］　：フィルタリング対象とする項目がフィルタリング値で終わる場合
［空白なら］　：フィルタリング対象が空白の場合

「フィルタリング値」は、条件とする値（キーワード）を設定してください。

例えばメールの「タイトル」（件名）に対して、「**はな**」をフィルタリング値としたとき、各フィルタリング条件を選んだときの挙動は、以下となります。

メール件名	[一致すると]	[含むと]	[始まると]	[終わると]
はな	遮断	遮断	遮断	遮断
はなび	受信する	遮断	遮断	受信する
あかい**はな**	受信する	遮断	受信する	遮断
お**はな**し	受信する	遮断	受信する	受信する

- 意図しないメールもスパム判定されるケースがあるため、条件設定する値は慎重にご検討ください。
- 「重要」「緊急」など、正規メールでも使用される単語は避けてください。

<**メールアドレス**で遮断設定をする場合の設定例>

フィルタリング対象　：　基本ヘッダ（送信者全体）

フィルタリング条件　：　含むと

フィルタリング値　　：　abc1234@abc.com



<**タイトル(件名)**で遮断設定をする場合の設定例>

フィルタリング対象　：　タイトル

フィルタリング条件　：　含むと

フィルタリング値　　：　凍結

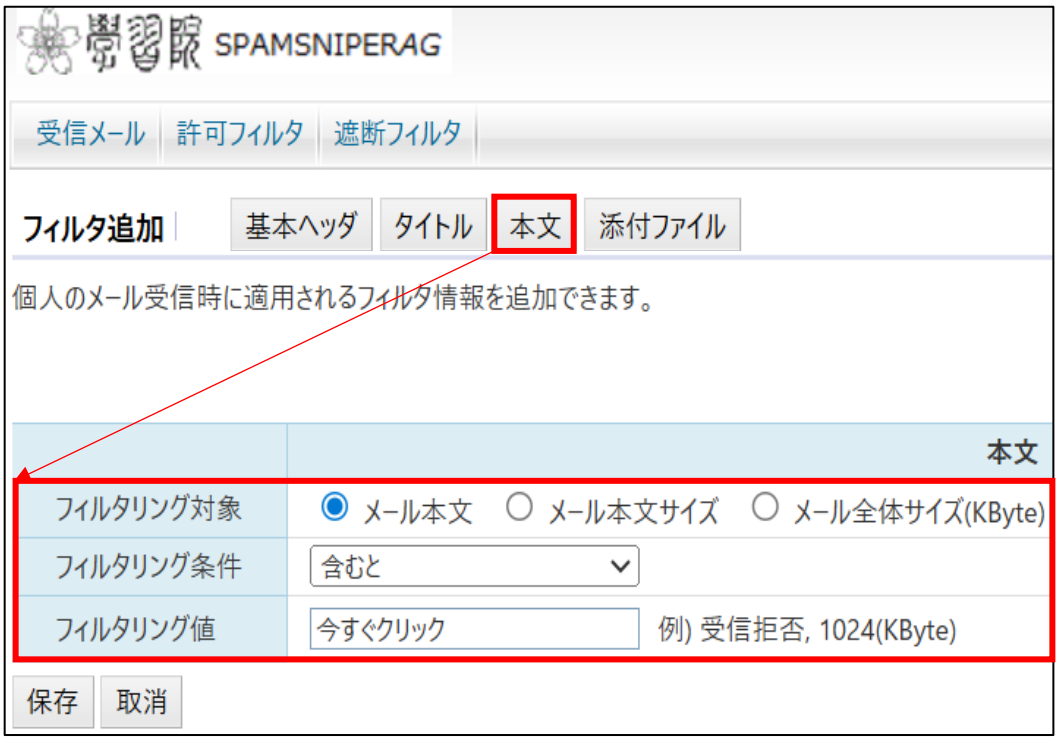


<**メール本文**で遮断設定をする場合の設定例>

フィルタリング対象　：　本文（メール本文）

フィルタリング条件　：　含むと

フィルタリング値　　：　今すぐクリック

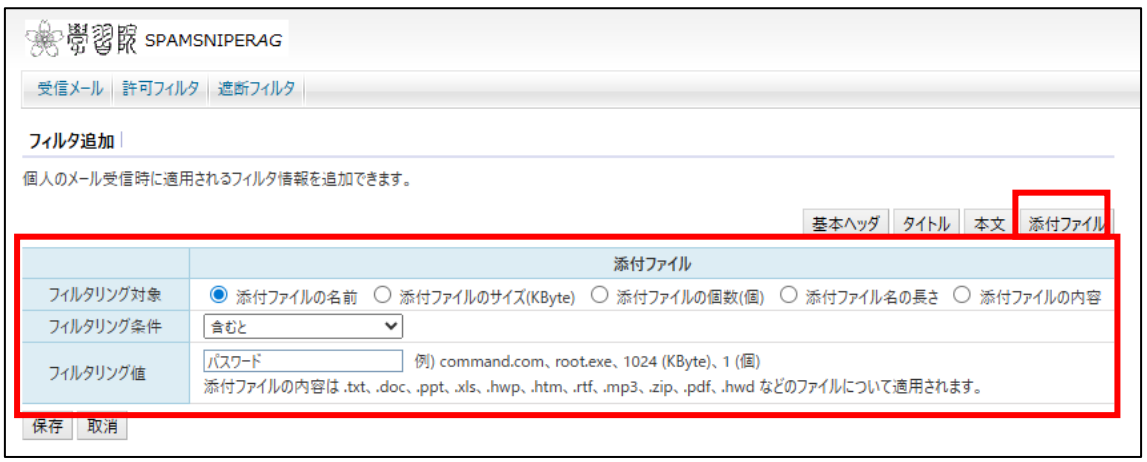


<**添付ファイルの名前**で遮断設定をする場合の設定例>

フィルタリング対象　：　添付ファイル（添付ファイルの名前）

フィルタリング条件　：　含むと

フィルタリング値　　：　.mp3



4. 遮断フィルタ条件の入力後、[保存]をクリックしてください。



5. [保存]をクリックすると、以下の順番で画面遷移します。



遮断フィルタの一覧に、追加したフィルタリング設定が表示されていることを確認してください。
以上で遮断フィルタの設定は終了です。

◆注意事項

・ 遮断フィルタは、追加した内容が実際に反映されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。1 日以上経過しても遮断処理が行われず、メール受信が続く場合は、お問い合わせください。

「SPAMSNIPER」で遮断したメールの確認方法

遮断対象となったメールについては、以下手順より確認が可能です。

i. 毎日 7 時、12 時 30 分、16 時に、ご自身のメールアドレス宛に「[AntiSpam] 学習院スパムレポート(〇月〇日〇時)」が配信されます（※遮断もしくは無害化したメールがある場合）。
設定後、対象メールは受信ボックスに入らず、一時隔離場所へ移動します。
隔離されたメールは、以下いずれかの方法にて、確認可能です。

ii. スパムレポートを開くと、スパム（遮断）処理や無害化処理を行ったメールも含めた受信メールの一覧が表示されます。区分が「スパム」となっているメールはご利用のメールアドレスに配信されませんが、スパムレポート上のメールタイトルをクリックすることで、メールの詳細を確認することが可能です。

なお、タイトルの前に記載されている[復旧][許可]をクリックすると以下の操作になりますのでご注意ください。
[復旧] 受信ボックスに対象メールを配信（受信）します。
[許可] この送信者からのメールを常に受信するように設定します。



Secure Mail

学習院スパムレポート

下記にリストされたメールはスパムメールと判断されたため、メールサーバー上で隔離されています。また無害化されたメールもリストされています。

- 「復旧」をクリックすると、受信ボックスにメールを移動します。
- 「許可」をクリックすると、この送信者からのメールを常に受信します。
- 「タイトル」をクリックすると本文を見ることが出来ます(受信ボックスには配信されません)

個人設定の管理

要約情報

レポート対象時間	2025年12月04日16時00分-2025年12月05日06時59分
発送時間	2025年12月05日07時00分
ユーザアカウント	@gakushuin.ac.jp

区分	正常	スパム	ウィルス	無害化	合計
受信メール	0	59	0	13	72

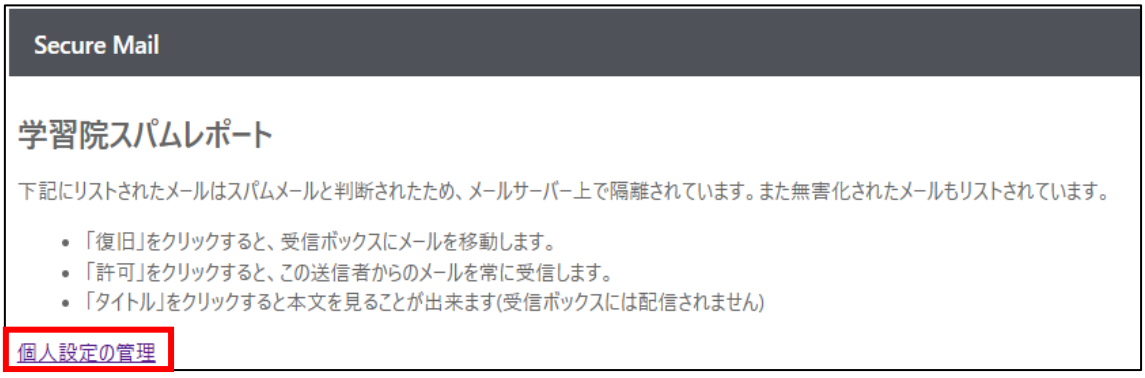
受信メール一覧

番号	時間	区分	タイトル	送信者	フィルタリング情報
1	16時25分	スパム	[復旧] [許可] 【Amazon】プライムメンバー..	tetsujitokuhar..	RPDエンジン, X-CTC..
2	16時39分	スパム	[復旧] [許可] 【緊急】日本郵政株式会社か..	torikaitakeshi..	メール本文, @tyta8..
3	16時46分	スパム	[復旧] [許可] 12月ご請求額のお知らせ	sys@yuhf.com	RPDエンジン, X-CTC..
4	16時51分	スパム	[復旧] [許可] eオリコカードご利用に関する..	okimio2023@run..	メール本文, @nbdbm..
5	17時00分	スパム	[復旧] [許可] 【緊急対応】ご利用カードに..	kanako.kurashi..	メール本文, @jrubq..
6	17時03分	スパム	[復旧] [許可]	toollap@mail01..	RPDエンジン, X-CTC..

iii. タイトルをクリックすると、以下画面に遷移します。
内容ボタンをクリックすることでスパム判定されたメールの内容の確認が可能です。



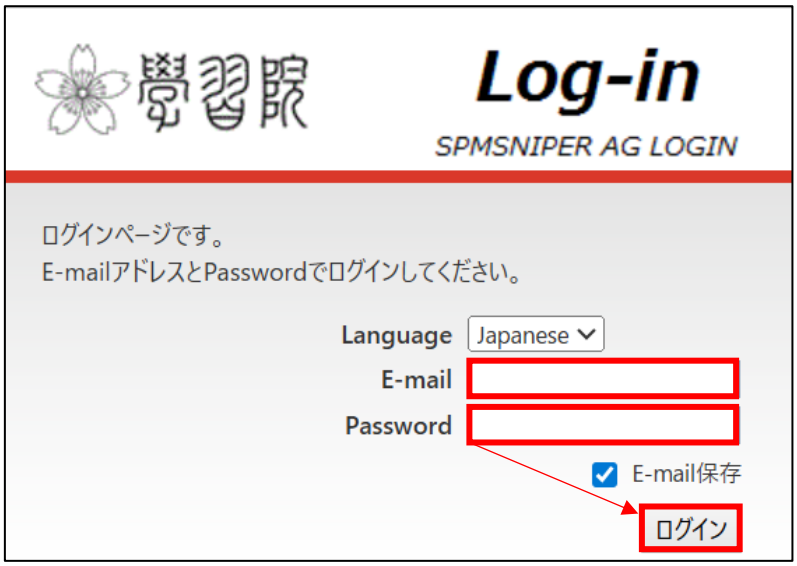
iv. スパムレポートの受信メール一覧に表示されるメールは、前回のスパムレポート送信から、今回の配信時点までに処理されたメールが対象となります。数日前など、直近受信したメール以外を遡って確認したい場合は、過去に配信されたスパムレポートのメールを確認するか、スパムレポート内に記載されている「個人設定の管理」リンクをクリックします。



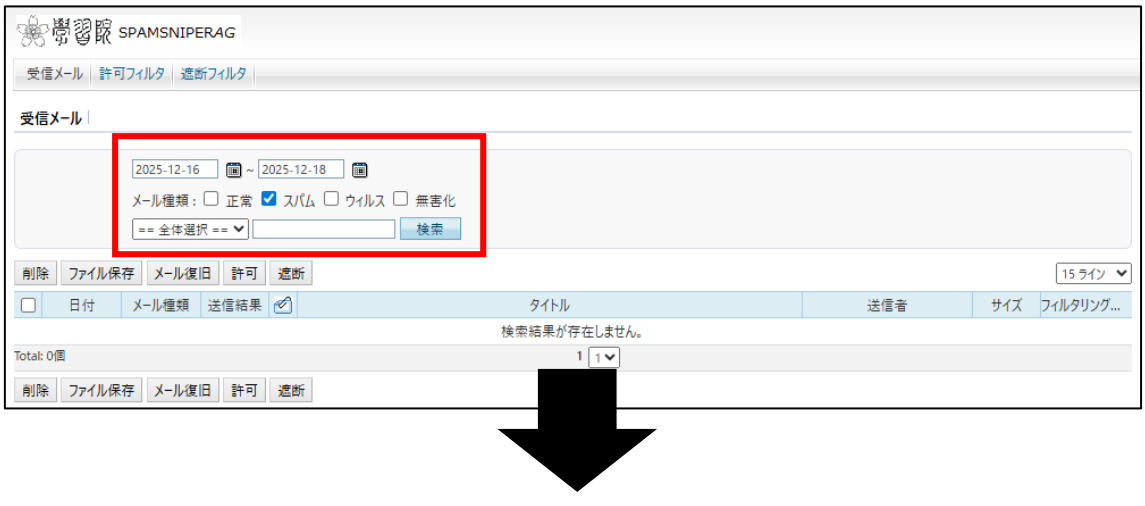
※ メールがテキスト表示となっている場合は、「個人設定の管理」の横にある［1］リンクをクリックしてください。

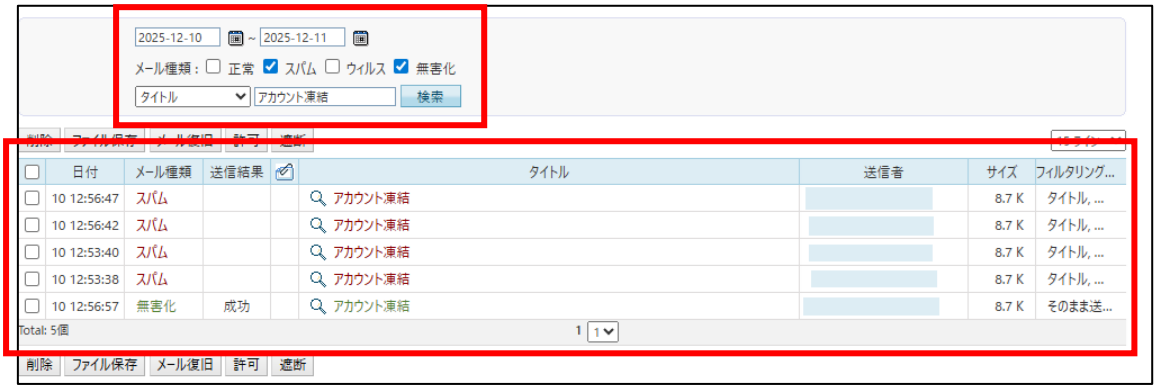
v.　「SPAMSNIPER」 のサインイン画面が表示されるため、サインインします。
以下 URL から直接サインイン画面へアクセスすることも可能です。
https://mx26-1.gakushuin.ac.jp/

※E-mail　：教職員番号@gakushuin.ac.jp
Password：G-port へのサインインと同じもの



vi.　ログイン後、下記画面が表示されます。赤枠の条件設定を行ったうえで検索すると、検索結果が表示されます。





本来すでに届いているはずのメールが受信ボックスにない場合、スパム判定されていないか、上記手順でご確認ください。

◆注意事項

- スパムメールや、無害化処理された原本メール（添付ファイル含む）の保管期間は 14 日間です。期間を過ぎますと、スパムメールは自動的に削除され、確認が出来なくなりますのでご注意ください。